

## 生きもののにぎわいのある防災調整池の維持・管理と利活用



生きもの調査



生きものの展示・解説

### <活動内容>

町田市周辺の鶴見川や恩田川等およびその周辺の森で保全活動や生き物調査等を行っていたことから、防災調整池のビオトープ作りに参画することとなった。会員数は21名で、平成12年10月から15年間、偶数月第3日曜日に、地域住民等と、生物調査を兼ねた簡易清掃活動及び生きものの展示・解説・学習等を10~20人で行い、毎年10月には当団体が主体となり、水抜きと生きものの救出、外来種等の除去を30~40人で行っている。その結果、「メダカ、モツゴの大繁殖する調整池」を実現させ、市街地の水辺ビオトープのモデルの1つの好事例になっている。

### 活動主体

NPO法人 鶴見川源流ネットワーク

### 対象となる社会資本

高ヶ坂松葉調整池 ※管理者:町田市